

平成28年度新宮市男女共同参画講演会(菊地幸夫さん)講演概要

新宮市では平成28年7月31日、新宮商工会議所において数々のテレビ番組に出演されている弁護士の菊地幸夫さんをお迎えし、出会いの人生から学んだこと～仕事も家庭も一生懸命！～をテーマに講演会を開催しました。ユーモアをまじえたわかりやすい菊地さんのお話しに、来場された約180人の皆さんは、熱心に耳を傾けていました。

また、アンケートも実施し、約78%の方からご協力をいただきました。その中で、「やさしい言葉で説得力のある話でした」「たのしくて、とてもよかった」「コミュニケーションの大切さを教わりました」などの感想が寄せられています。詳しくは、一覧表のアンケート欄をクリックしていただきますと、アンケート集計結果のPDFファイルがご覧いただけます。



菊地さんは、冒頭、「私の事務所に多く寄せられている相談は、相続・遺言に関わるもの。相続でもめないためというのは誰も考える事。遺産分割に関しては、家族仲良く話がまとまるのはなかなか難しい。遺言ではなく、生前の段階で家族が顔を合わせながら話をすべき」と話した。



男女の社会参加について、菊地さんは、自身が監督する女子小学生バレーボールチームを例に出して説明。「練習の見学にやってきた保護者の皆さんを見ていて、お母さん（女）とお父さん（男）では、コミュニケーションの取り方に違いがある」とし、「男性と比べて、女性の方が相手の目を見て笑顔で接するのが上手で、相手との距離感をはかるのがうまい」と経験談を語った。



離婚に関する相談を受けた際、菊地さんは「夫婦双方の話を聞いて判断するのがよりよい方法だと思うが、弁護士という立場上、片方の言い分しか聞くことができない。片方の言い分だけを聞いていると、コミュニケーション不足が離婚の原因ではないかと感じるが多い」とし、「コミュニケーションを取ることの大切さは、家庭内だけでなく、職場でも言えるのではないかな。男性も女性を見習い、笑顔で接することで、円満な関係を生み出すことにつながる」と話した。

最後に、菊地さんは「将来の日本を支えるのは女性。女性が大いに活躍して、男性もそれに負けないように活躍してくれる社会になれば」と期待を込めて語った。

講演する菊地幸夫（きくち ゆきお）さん（新宮商工会議所） 平成28年7月31日（日）